

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	その他／フィールドワーク 12 (Field Work 12)		
担当者名 (Instructor)	丸山 浩明(MARUYAMA HIROAKI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	HIS3630	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

地域に根ざした人々の生活、社会、文化について、フィールドワークを通じて実証的に解明するための理論と方法を学ぶ。また、報告書を作成することで論文執筆の基礎を修得する。

The purpose of this class is to learn theories and methods for empirically elucidating the lives, societies, and cultures of people rooted in local communities through fieldwork. The students will also learn the basics of writing a paper by making a research report.

授業の内容(Course Contents)

フィールドワーク I1 (春学期) の学習を踏まえて、各自が自身のテーマに即してフィールドワークを行い、報告書を作成する。

Based on the learning of Fieldwork I1 (spring semester), each student will conduct fieldwork based on his/her own research theme and write a report.

授業計画(Course Schedule)

1. ガイダンス／本授業の目的や進め方などを説明する。フィールドワーク I1 の学習を踏まえて、調査の実施計画を練るので、受講者は必ず出席すること。
2. 本調査の準備1／文献学習や予備調査の成果を踏まえて、フィールドワークの実施計画を、全体討論により決定する。
3. 本調査の準備2／同上。
4. 現地調査1／役所や関係機関に挨拶およびフィールドワークの便宜供与依頼。その後、各自がフィールドワークを行い、ミーティングで報告する。なお、交通費・食費・宿泊費などは自己負担になる。
5. 現地調査2／各自がフィールドワークを行い、ミーティングで報告する。
6. 現地調査3／各自がフィールドワークを行い、ミーティングで報告する。
7. 現地調査4／各自がフィールドワークを行い、ミーティングで報告する。
8. 報告書作成1／各グループが調査報告を行い、そのまとめ方について全体討議を繰り返しつつ、論文の執筆を進めていく。
9. 報告書作成2／同上。
10. 報告書作成3／同上。
11. 報告書作成4／同上。
12. 報告書作成5／同上。
13. 報告書作成6／同上。
14. 報告書作成7／同上。

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

文献学習や予備調査の成果を整理したり、入手した資料や統計を分析したりして、各自フィールドワークに向けて準備を進めておくことが望ましい。

成績評価方法・基準(Evaluation)

授業での発表や議論への参加(60%)／最終レポート(Final Report)(40%)

テキスト(Textbooks)

なし

参考文献(Readings)

授業中に適宜紹介し、一部は教員が準備のうえ貸し出す。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

この授業は、フィールドワーク I1 (春学期) の学習や予備調査の成果をもとに発展させるものである。本授業は「その他登録」であり、春学期のフィールドワーク I1 の第 1 回授業時に、フィールドワーク I1 および I2 の履修申請を行う必要がある。そのため、履修希望者は春学期初回授業のガイダンスに必ず出席すること。なお、コロナの感染状況により、フィールドワークの実施や方法に変更が生じることもある。

